

現在、脳神経内科では、バイオバンクご協力者からいただきました

検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

【研究課題名】

植物由来成分の認知症予防効果の検討

【研究対象者】

2019年4月～2023年3月の間に、脳神経内科の外来または入院で認知機能検査を受けた患者

【利用している検体・診療情報等】

(検体) APOE 遺伝子多型を測定するための DNA 6 µg

(診療情報等)

年齢、性別、生年月、身長・体重・腹囲、内服薬、タキシフォリン摂取歴、血圧／脈拍、既往・併存疾患（脳卒中の既往があれば病型を含む）、喫煙歴、飲酒歴、家族歴、認知機能障害の有無（認知機能検査：MoCA, ADAS, MMSE）

血液検査：

血算、血液生化学検査（電解質、総蛋白、アルブミン、肝腎機能、CRP、尿酸、脂質関連、糖尿病関連、脳性ナトリウム利尿ペプチド、葉酸、ビタミンB1・12）、ApoE 遺伝子多型

頭部 CT/MRI、脳血流検査（SPECT）、頸動脈エコー

【利用の目的】 （遺伝子解析研究： 有 無 ）

タキシフォリンによる認知機能変化量と ApoE 遺伝子多型との関連を探索することを目的としています。

【利用期間】

研究許可日～2024年3月31日（予定）

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：脳神経内科 部長 猪原匡史

研究内容の問い合わせ担当者：脳神経内科 服部頼都

電話 06-6170-1070（代表）（内線 60316）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）
電話：06-6170-1070（内線 31050）、ファックス：06-6170-2179
Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp